

15
三十一
聖徒伝 236

預言者の使命に 遣わされよう!!

エレミヤ書 15章 裁きの宣告 嘆きへの答え

アウトライン

0. イントロダクション

I. イスラエルへの裁きの宣告

15:1~9

II. エレミヤの嘆き 神の守り

15:10~21

III. まとめと適用

預言者的使命に遣わされよう

聖書引用 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会

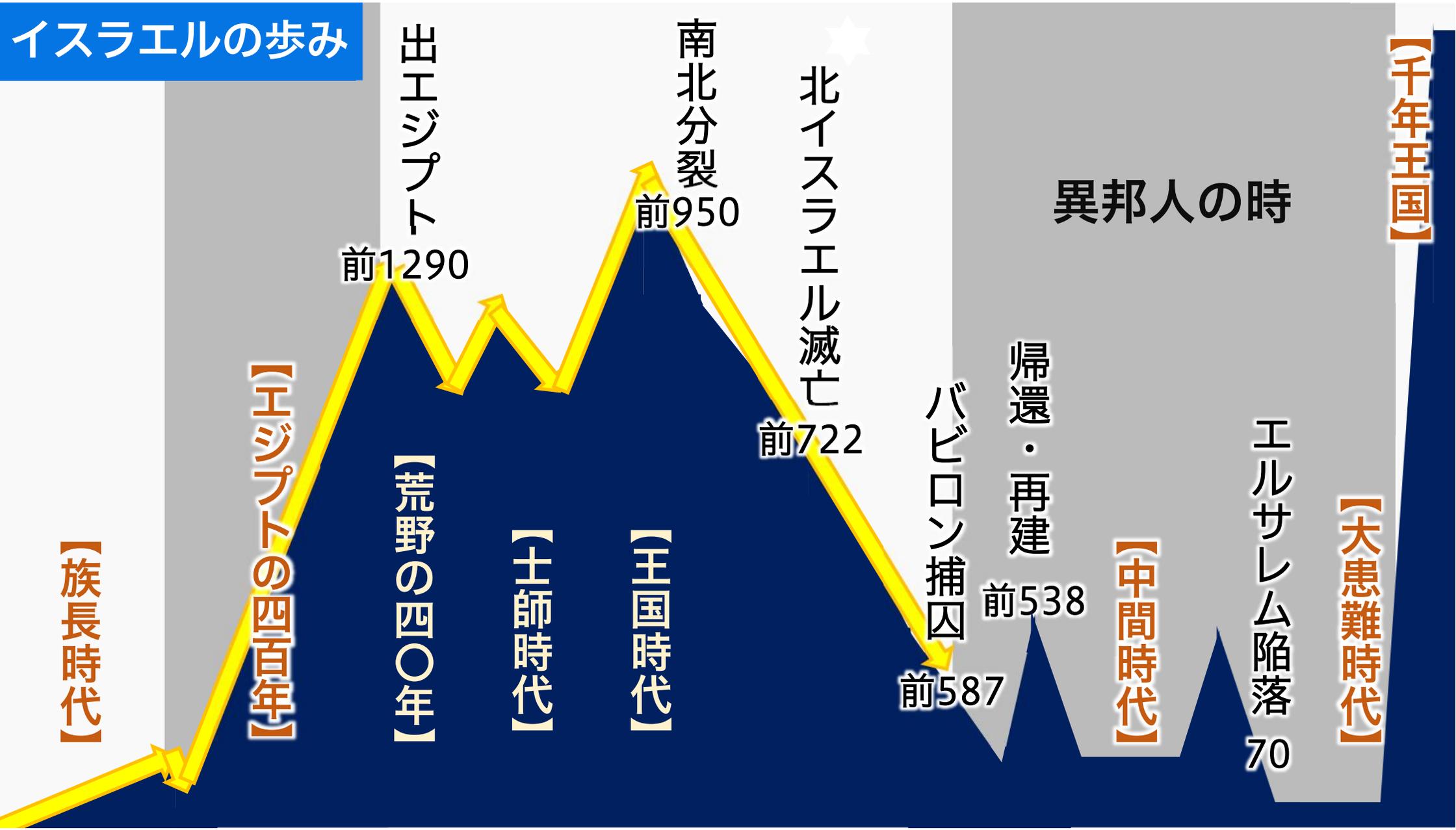


乾期のワジ



0. イントロダクション

イスラエルの歩み



【族長時代】

【エジプトの四百年】

【荒野の四〇年】

【士師時代】

【王国時代】

【中間時代】

【大患難時代】

【千年王国】

異邦人の時

イスラエル 北王国

南王国 ユダ

アッシリア捕囚
BC722年

裁きの時は
いよいよ間近!!

バビロニアの侵略

バビロン捕囚



預言者の空白時代

ヒゼキヤ ♡ 29年
イザヤ
ミカ

マナセ ☠ 55年

アモン ☠ 2年
エホアハズ 3ヶ月
ヨシヤ ♡

エホヤキム ☠ 11年
エホヤキン ☠ 3ヶ月

ゼデキヤ ☠ 11年
エレミヤ 45年
ハバクク
ゼパニヤ

イスラエルの気候

■ 雨期と乾期にははっきり分かれる。

雨期：11～4月頃 乾期：5～10月頃
…前の雨(播種期)、後の雨(収穫期)

■ 雨量は、北部、中部では比較的多いが、ネゲブの南部ではほとんどない。

■ ほとんどの川は、ワジ(水無川)。

➔ 唯一干上がらないのが、ヨルダン川
ガリラヤ湖が、イスラエルの水がめ





I. イスラエルへの主の裁き

エレミヤ書15章1～9節

シナイの荒野

宣告 モーセとサムエルすら エレ15:1

【主】は私に言われた。「たとえモーセ*とサムエル*がわたしの前に立っても、わたしの心はこの民に向かわない。この民をわたしの前から追い出し、立ち去らせよ。」

*イスラエル民族誕生を仲介

*イスラエル王国建設を仲介

■歴史的な二人の偉大な指導者でも

仲介できない程のイスラエルの罪の重さ

➡誰にも覆せない、神の裁き!!



宣告 逃げ場のない裁き エレミヤ15:2

彼らがあなたに『どこへ去ろうか*』と言うなら、あなたは彼らに言え。『【主】はこう言われる。死に定められた者は死に、剣に定められた者は剣に、飢饉に定められた者は飢饉に、捕囚に定められた者は捕囚に。』

*神から逃れられるという、浅はかさ。

誰も、どこにも逃れられないのが神の裁き

■ 4つの災いのいずれかが下る

- ① 死
- ② 戦死
- ③ 飢饉
- ④ 捕囚

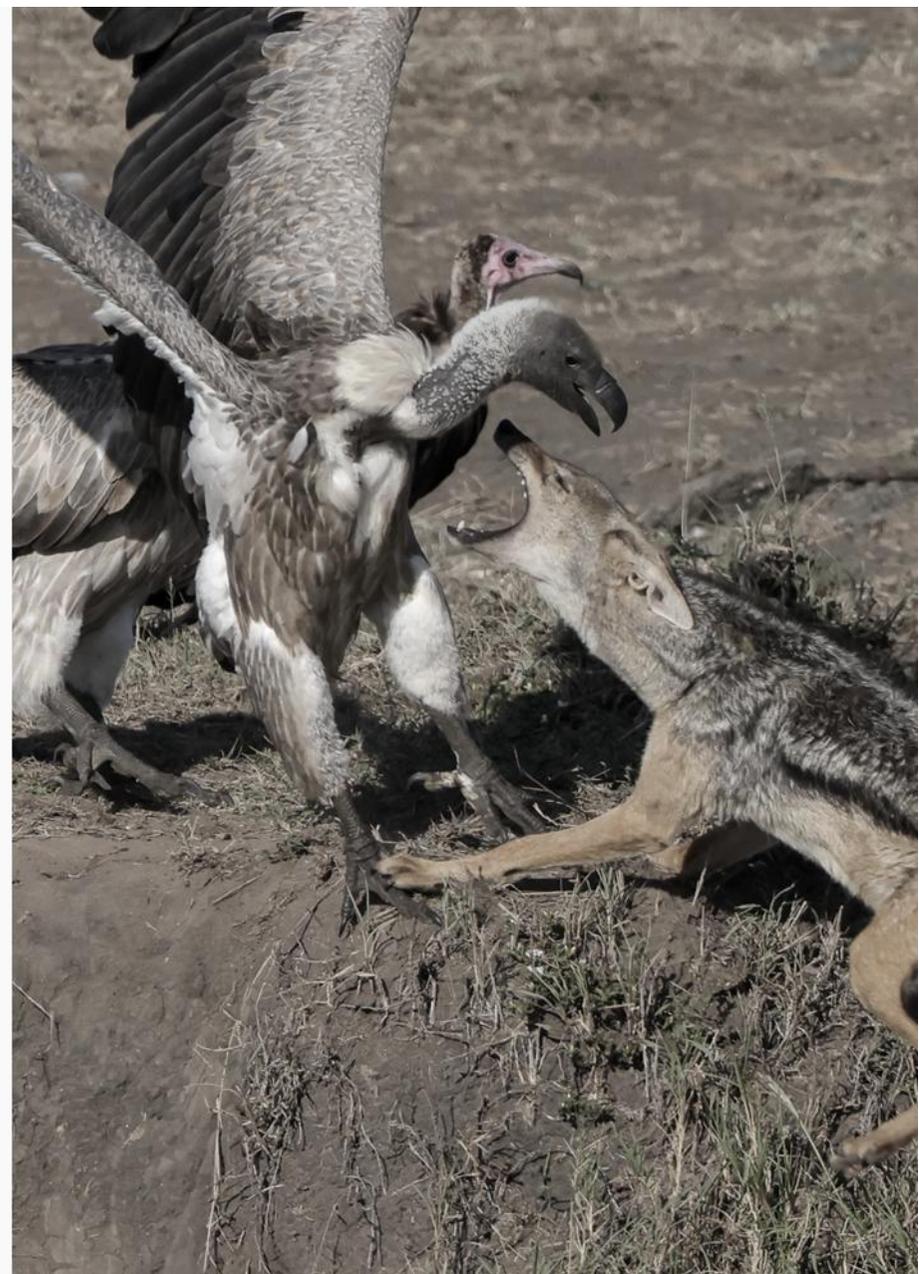


宣告 四種の罰 エレミヤ15:3

わたしは四種類のもので彼らを罰する—
【主】のことば—。切り殺すための剣、
引きずるための犬、食い尽くして滅ぼす
ための空の鳥と地の獣である。

■ 神の裁きによる死と辱めの四段階

- ① 剣で切り殺される
- ② 犬に遺体を引きずられる
- ③ 空の鳥についばまれる
- ④ 地の獣に食い尽くされる



宣告 おののきのもと エレミヤ15:4

わたしは彼らを、地のすべての王国にとって、おののきのもとにする。ユダの王ヒゼキヤの子マナセ*がエルサレムで行ったことのためである。

*南王国最悪の王マナセの時代に裁きが確定

■ イスラエルへの過酷な裁きの結果を見て、
地上の国々は、恐れおののく。

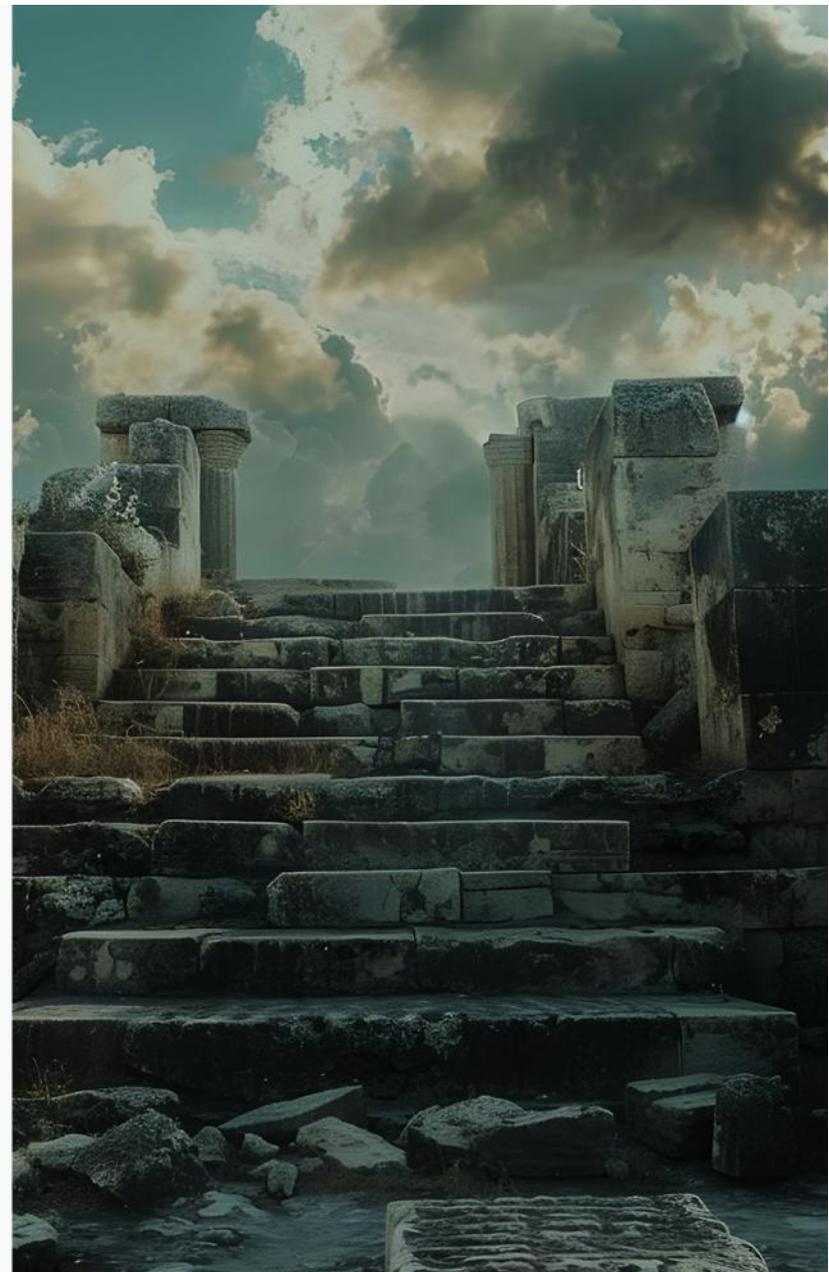


宣告 見捨てられた民 エレミヤ15:5

エルサレムよ、いったい、だれがおまえを深くあわれむだろう。だれがおまえのために嘆くだろう。だれが立ち寄って、おまえの安否を尋ねるだろう。

■主に裁かれたイスラエルを顧みる者は、地上にはいなくなる。

➔長い間、うち捨てられた地に!!



宣告 伸ばされる裁きの手 エレミヤ15:6

おまえはわたしを捨てた。—【主】のことは—
—おまえはわたしから退いて行った*のだ。
わたしはおまえに手を伸ばし*、おまえを滅ぼす。
わたしはあわれむのに疲れた。

*イスラエルの方から神を離れて行った

*イスラエルに、主の裁きの手が伸ばされる

■神が人から離れるのではない、

人が神から離れ、滅びに向かっていく。



【裁きの原則】 主を捨てたから、主に捨てられる

宣告 立ち返らなかった民 エレミヤ15:7

わたしはこの地の町囲み*の中で、熊手*で彼らを追い散らし、彼らに子を失わせ、わたしの民を滅ぼす。彼らはその生き方から立ち返らなかった*。

*町の城壁…小さな町では家々が城壁を兼用

*箕(口語)、ふるい

■主は、裁きの前に必ず猶予期間を与える。

➡何百年もの時、何十何百の預言者…、
イスラエルに言い訳の余地はない!!



宣告 荒らす者 エレミヤ15:8

わたしはそのやもめ*の数を海の砂よりも多くする*。わたしは若い男の母親に対し、真昼に荒らす者*を送って、突然、彼女の上に苦痛と恐怖を臨ませる。

*未亡人。最も困窮した存在。

*父祖アブラハムは、子孫が砂よりも多くなると約束されたが…

*略奪者。…9/17回はエレミヤ書

究極の「荒らす者」=反キリスト(ダニ9:27)



宣告 沈む彼女の太陽 エレミヤ15:9

七人の子を産んだ女*は打ちしおれ、その息はあえぐ。彼女の太陽*は、まだ昼のうちに沈み、彼女は恥を見て、屈辱を受ける。わたしは彼らの残りの者を、彼らの敵の前で剣に渡す。——【主】のことば。」

*本来は最高に祝福された女だが…

*太陽神?! 頼っていた偶像の神?!

■ 母親に臨む、最悪の苦しみ

➔ 愛する息子たちが敵の剣で殺される





II. エレミヤの嘆き 神の守り

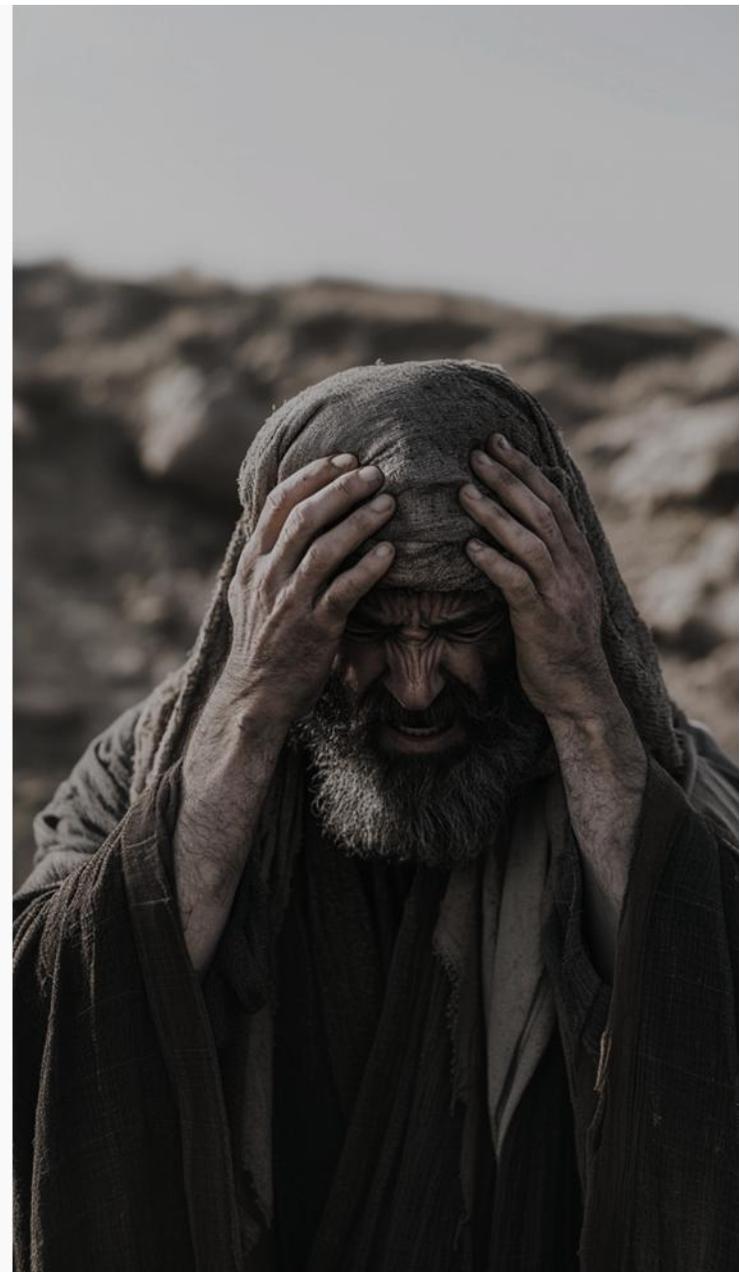
エレミヤ書15章10～21節

荒野のワジ

宣告 エレミヤの嘆き エレミヤ15:10

ああ、悲しいことだ。私の母が私を産んだので、私は全地にとって争いの相手、また口論する者*となっている。私は貸したことも、借りたこともないのに、皆が私を呪っている。

- 主の裁きを告げる預言者エレミヤは、イスラエル中から敵視*された。
- 主に従ったがゆえに、不信仰者に呪われる。信仰者は、世でいわれなき苦難*を受ける。



宣告 主の守りの約束 エレミヤ15:11

【主】は言われた。「必ずわたしはあなたを解放して、幸せにする。必ずわたしは、わざわいの時、苦難の時に、敵があなたにとりなしを頼むようにする。」

■ エレミヤへの神の二つの約束

- ① 苦難からの解放
- ② 敵が神とのとりなしを頼む

(エレミヤが守られているのが、大前提)



苦難の中で用いられる預言者には、主の確かな守りがある

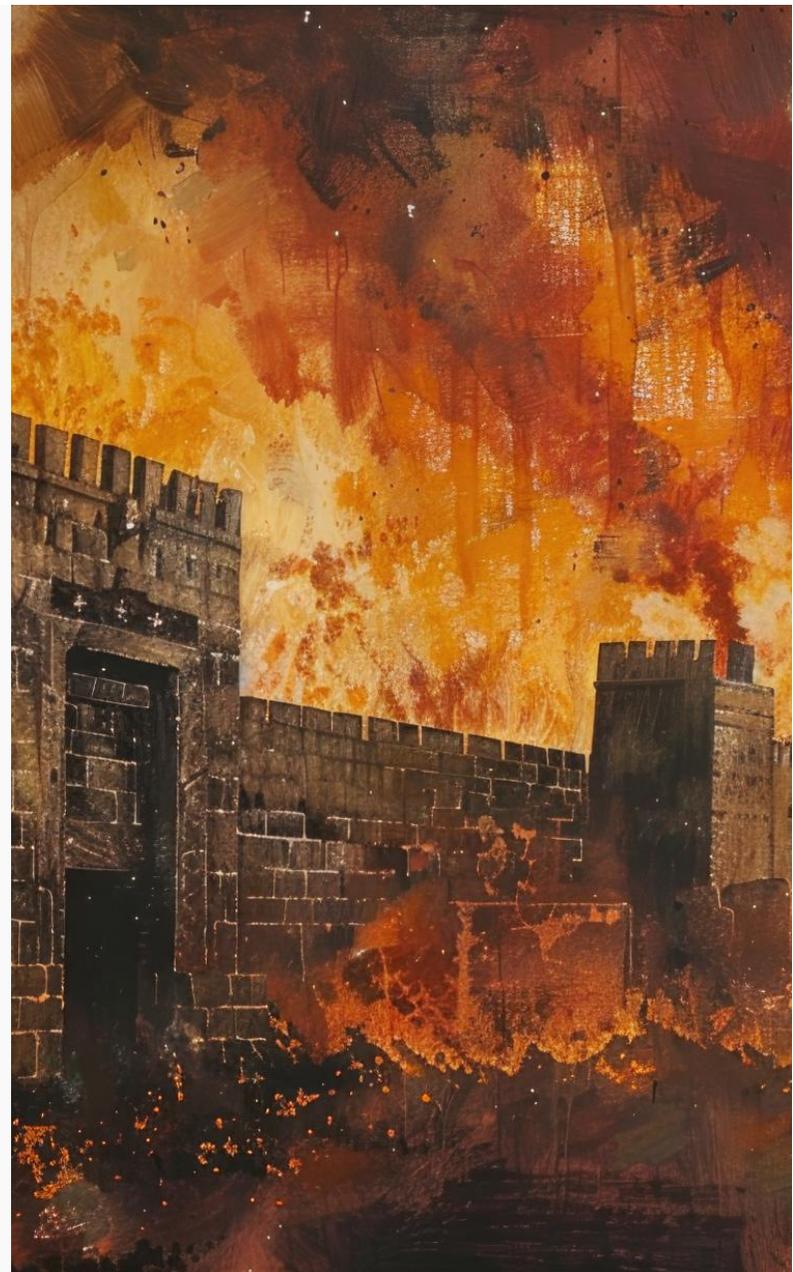
宣告 北方からの侵略 エレ15:12~13

人は鉄を、北からの鉄や青銅*を砕くことができるだろうか。

わたしは、あなたの財宝、あなたの宝物を、あなたの領土のいたるところで、戦利品として、ただで引き渡す。あなたの罪のゆえに。

*北から侵略するバビロニア帝国のこと

■ 世の終わり(大患難時代)の反キリストの軍勢も、北から攻め上ってくる。



宣告 捕囚される民 エレミヤ15:14

わたしはあなたを、あなたが知らない地で敵に仕えさせる*。わたしの怒りに火がつき、あなたがたに向かって燃えるからだ。」

*バビロン捕囚

- エルサレムのおもな人々、祭司や貴族、指導者たちは、バビロニアの都バビロンに連行され、バビロニアの王に仕えることに。



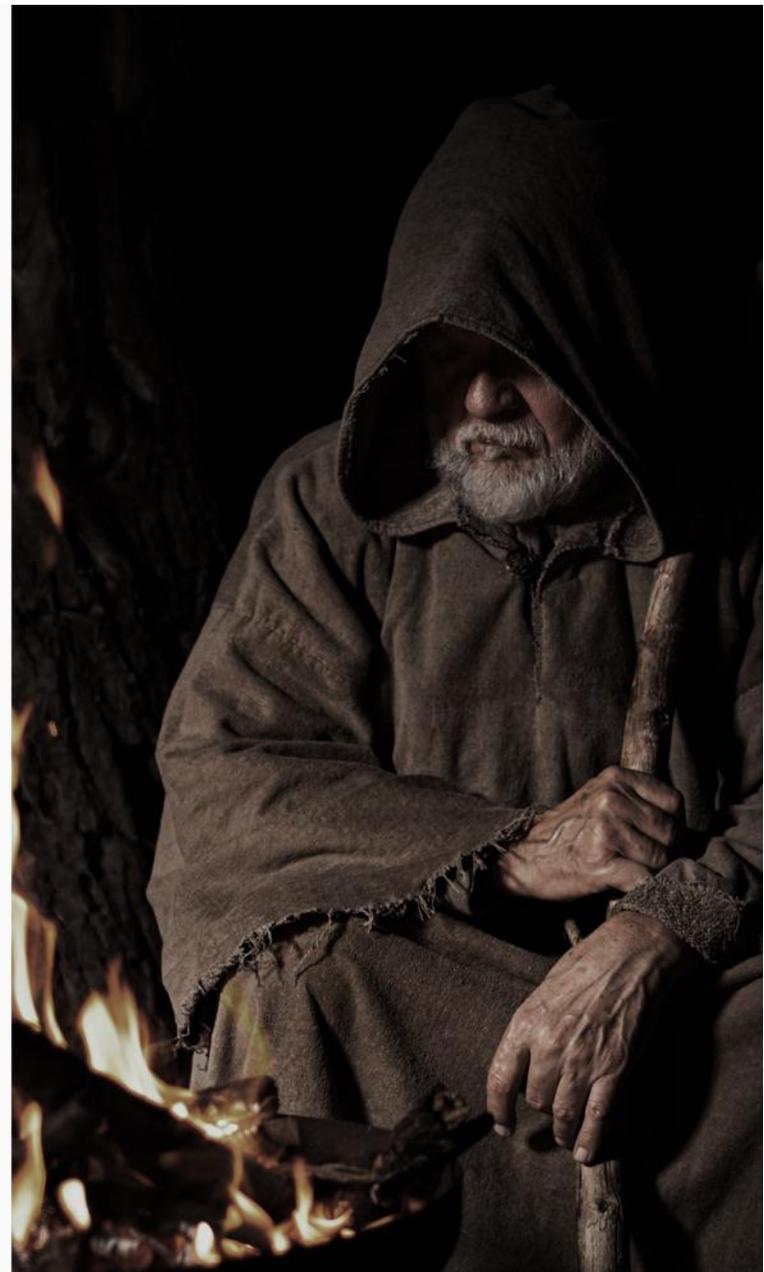
宣告 主への求め エレミヤ15:15

「【主】よ、あなたはよくご存じです。私を思い起こし、私を顧み、迫害する者たちに、私のために復讐してください*。あなたの御怒りを遅くして、私を取り去らないでください*。私があなたのためにそしりを受けていることを知ってください。」

*ロマ 12:19 「復讐はわたしのもの。わたしが報復する。」

■ゆるすとは、主の裁きに委ねること。

エレミヤは自分自身の救い*も祈っている。



宣告 主の御言葉 エレミヤ15:16

私はあなたのみことば*が見つかったとき、それを食べました。そうして、あなたのみことばは、私にとって楽しみとなり、心の喜びとなりました。万軍の神、【主】よ、私はあなたの名で呼ばれている*からです。

*律法。ヨシヤ王の時代に再発見された。

*神が所有される神の民とされている

■ 主の御言葉(律法)は、
イスラエルの楽しみ、喜び。



宣告 神への訴え エレミヤ15:17

私は、戯れる者*がたむろする場に座ったり、喜び躍ったりしたことはありません。私はあなたの御手によって*、ひとり座っていました。あなたが私を憤りで満たされた*からです。

*ここでは、偶像礼拝者のこと

*“御手に捕らえられ(新共)”

*神が苦難を与えられた、という訴え

■「主に従ったために与えられた苦難から、救い出してください」という必死の訴え



宣告 続く痛み エレミヤ15:18

なぜ、私の痛みはいつまでも続き、私の打ち傷は治らず、癒えようもないのでしょうか。あなたは、私にとって、欺く小川の流れ、当てにならない水*のようになれるのですか」

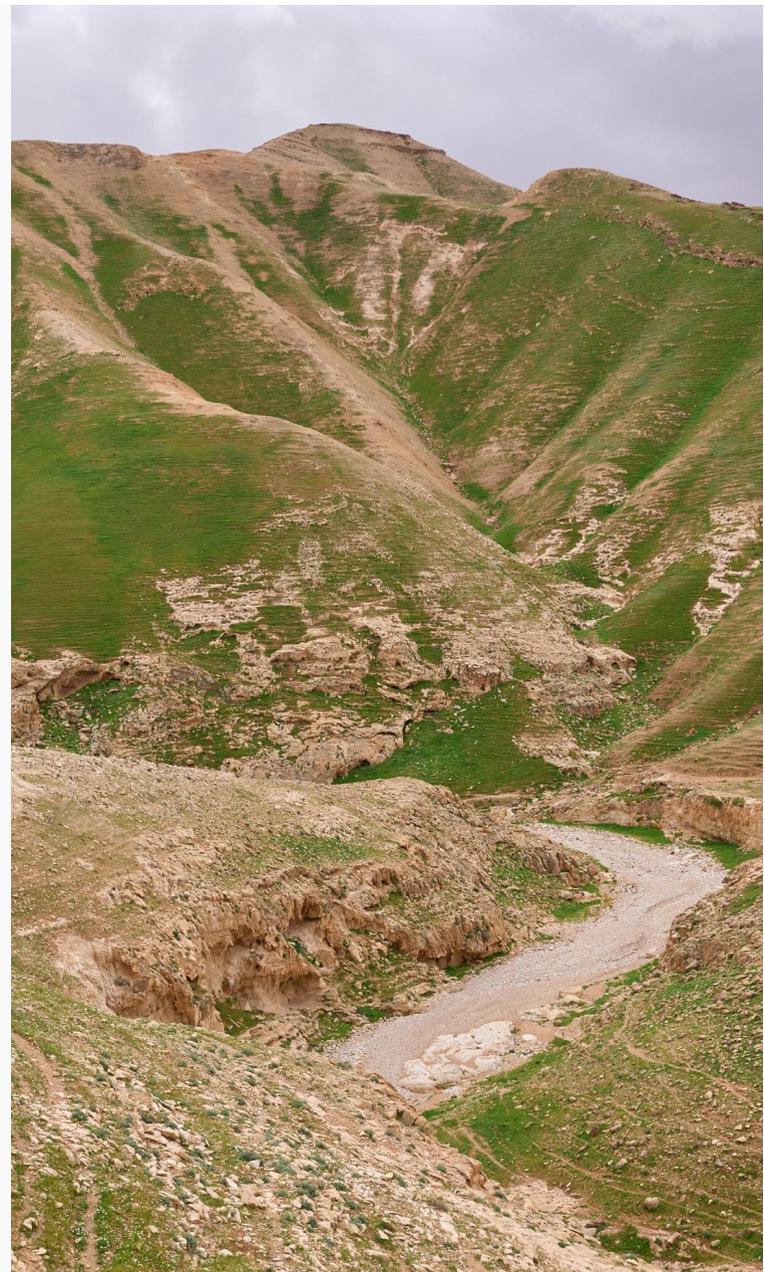
*水があると期待して行ったら枯れている、
乾期には干上がってしまうワジ(水無川)



宣告 悔い改めるなら エレミヤ15:19

それで、【主】はこう言われた。「もし、あなたが帰って来るなら、わたしはあなたを帰らせ、わたしの前に立たせる。もし、あなたが、卑しいことではなく、高貴なことを語るなら、あなたはわたしの口のようにになる。彼らがあなたのところに帰ることがあっても、あなたは彼らのところに帰ってはならない」

- エレミヤですら、罪を犯すことがあった？
悔い改めるなら、主が用いてくださる。



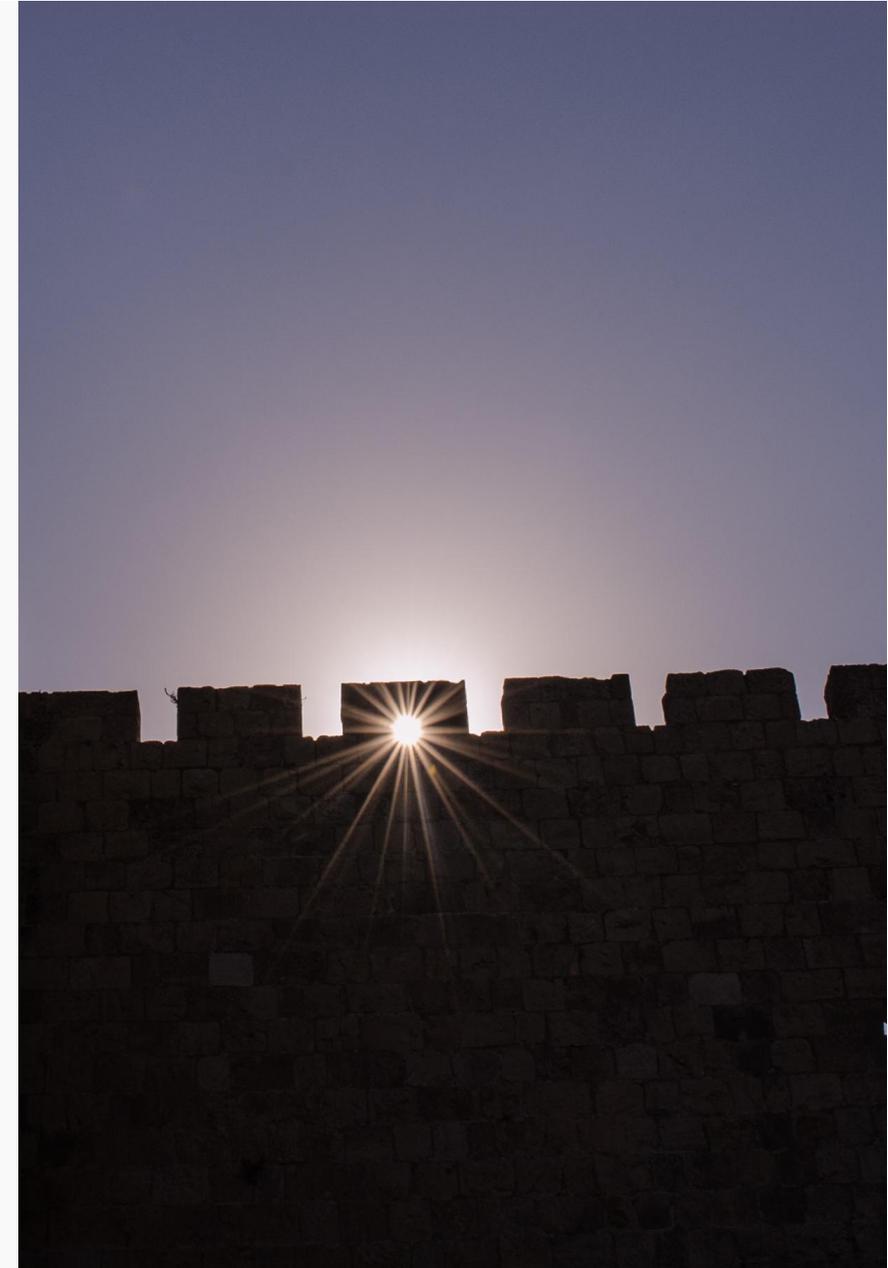
宣告 主の守り エレミヤ15:20

この民*に対して、わたしはあなたを堅固な青銅の城壁*とする。彼らは、あなたと戦っても勝てない。わたしがあなたとともにいて、あなたを救い、あなたを助け出すからだ。——【主】のことば——

*背きに陥った神の民イスラエル

*エレミヤを主が堅く守られる

エレミヤに約束されたのは
同胞の不従順からの守り



宣告 主による救い エレミヤ15:21

わたしは、あなたを悪しき者たち*の手から救い出し、横暴な者たち*の手から贖い出す」

*イスラエルの同胞の不信仰者たち

■ 神の預言者エレミヤを最も苦しめたのは、異邦人の侵略者ではなく、

イスラエルの同胞の不信仰者たち。

■ 最も厳しい霊的戦いは、内側にある。

➔ 教会時代にも変わらない原則





Ⅲ. まとめと適用

預言者的使命に遣わされよう

雨期の荒野

預言者が遣わされるのは、民族的危機の時代

【千年王国】

出エジプト

南北分裂

バビロン捕囚

異邦人の時

【族長時代】

【エジプトの四百年】

モーセ

【荒野の放浪】

サムエル

【士師時代】

【王国時代】

エレミヤ

帰還・再建
前538

【中間時代】

エルサレム陥落
70

【大患難時代】

モーセとサムエル そしてエレミヤ

①モーセ …イスラエル民族誕生を仲介

出エジプト、律法授与、荒野の40年

②サムエル…イスラエル王国誕生を仲介

最後の士師、サウル王、ダビデ王に油を注ぐ

③エレミヤ…イスラエル王国滅亡を仲介

バビロニアの侵略、バビロン捕囚

モーセとサムエルも仲介できないのが、真実の神の裁き

預言者が遣わされるのは、民族的危機の時代

【千年王国】

出エジプト

南北分裂

バビロン捕囚

異邦人の時

【族長時代】

【エジプトの四百年】

モーセ

【荒野の放浪】

サムエル

【士師時代】

【王国時代】

エレミヤ

帰還・再建
前538

【中間時代】

新約の預言者

エルサレム陥落
70

【大患難時代】

新約の預言者

- 預言者が活躍した最後の時代が、メシアの時代とその前後
- 新約時代の預言者
 - 律法時代の最後 …バプテスマのヨハネ
 - **メシア到来**を告げた
 - 教会時代の黎明期 …教会の無名の預言者たち
(教会時代に名を残した預言者なし)
 - **メシアの教え**を告げた
- メシアを拒んだイスラエルに、エルサレム陥落の裁きが!!

預言者が遣わされるのは、民族的危機の時代

出エジプト

南北分裂

バビロン捕囚

異邦人の時

【千年王国】

【族長時代】

【エジプトの四百年】

モーセ

【荒野の放浪】

サムエル

【士師時代】

【王国時代】

エレミヤ

帰還・再建
前538

【中間時代】

新約の預言者

エルサレム陥落
70

【大患難時代】

二人の預言者

世の終わりの預言者

黙示録11章

- 大艱難時代の前半に活躍するのが、「**二人の預言者**」(黙11章)
…エリヤの再来とも言われるが、正体は不明。むしろ無名?!
- **二人の預言者**は、奇跡を伴い、最終的な警告を発する。
 - ① 敵を焼き尽くす
 - ② 雨を降らさない
 - ③ 災害で地を打つ→ 全世界からの憎悪。史上最も憎まれるのが、二人の預言者
- 反キリストに殺されるが、三日目に復活し天に昇る

世界は、艱難期後半、最後の裁きに突入していく!!

預言者の預言の対象

- 旧約でも新約でも、預言の対象は、神の民**イスラエル**
 - 異邦人への直接の預言は一部、限定的
- メシアの預言も、第一に**イスラエル**に告げられた(マタ15:24)
- 大艱難時代の預言は、**イスラエル**への最終的な宣告
 - 生き残った**イスラエル**が、民族的回心へ

再臨のメシアが、すべての預言を成就、完成!!

守られたエレミヤ 見捨てられたメシア

「わたしは、あなたを悪しき者たちの手から救い出し、横暴な者たちの手から贖い出す。エレミヤ15:21」

■ 過酷な使命を与えられた**エレミヤ**を、それでも主は守られた。

「父よ、みこころなら、この杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしの願いではなく、みこころがなりますように。」
ルカ 22:42

■ **メシア**は十字架で、イスラエルと異邦人から嘲笑され、神の怒りの杯を飲み干された。すべての苦難を受け取られた。

イエス・キリストの十字架の贖いのゆえに

- とりなしもできない主の裁きを告げた、涙の預言者**エレミヤ**。
しかし、過酷な苦難のただ中でも主が守られた。
- **エレミヤ**にも負わせられなかった、イスラエルのすべての罪を、
人類のすべての罪を、その身に負われたのが**キリスト・イエス**。
- 十字架で罪を贖われ、復活された**主イエス**に、ただ信頼して、
私の罪は赦された。

異邦人の私も永遠に、神の民、神の王国の国民とされた!!

すべてのクリスチャンに求められる一つの覚悟

- 預言者でない私たちも、**預言者的な使命**に遣わされる時がある。
→ 憎悪や嘲笑を覚悟して、他者への忠告や警告を促される時が!!
- 福音を告げること自体にも、**預言者同様の覚悟**は必要!!
→ 認罪なしに救いなし! 永遠の滅びを告げずにはいられない!
- 最も苦しく困難な霊的戦いは、教会の内側にあると覚えよう。

主の使命に遣わされる者には、避けがたい苦難、試練がある!!

私たちに約束された、主の守りを覚えよう

■使徒パウロの言葉 Ⅰコリント 10:13

「あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。

むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。」

使徒パウロの祈りは、預言者エレミヤの祈りそのもの!!

★ 預言者的な使命に遣わされよう ★

- 預言者など御免被りたい。しかし、今は、産みの苦しみの時代。世の終わりの裁きと永遠の滅びの宣告は、伝道には避けがたい。
- 新約時代の信者の最も小さな者も、ヨハネより偉大なのはなぜ？
➔ かつてない苦難の時代で、見ないで信じることが求められるから
- しかし、罪の贖いを成し遂げられた、**主イエスが共におられる**。旧約時代の預言者たちより、はるかに確かな主の守りを覚えよう。

御霊に満たされ、栄光の主イエスの弟子として遣わされよう

てん とう
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ しゅ
わたしは、神のみ子、主イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活されたこと、を信じます。

いま よ お せま う くる じだい
今は、世の終わりが迫る、産みの苦しみの時代です。

わたし しゅ さば えいえん ほろ つ
私たちは、主の裁きと永遠の滅びを告げないではられません。

こんなん わたし てき こうげき まも
困難があります。どうか、私たちを敵の攻撃から守ってください。

わたし みたま み しゅ けんい つか
私たちを御霊で満たし、主イエスの権威をもって遣わしてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」